

# IIS NEWS

## ☆講演☆

◇助教授 原善四郎, 研究員 坂井徹郎「鉄粉の瞬間抵抗焼結」粉末冶金技術協会講演会 明治大学において (1962.5.16)

## ☆寄稿☆

◇教授 浅原照三, 技官 早野茂夫「界面活性剤と有機化学工業」日本化学工業, 10, 3. 10~14 (1962.3)

◇技官 早野茂夫「塗料, 接着剤」玉川百科大辞典「農林, 水産, 鉱工業」編 630~637 (1962.5)

◇技官 早野茂夫 "Über die kritische Micellkonzentration (CMC) von Fettsäuremonoestern der Saccharose und Beziehung zum HLB-Wert" Kolloid-Zeitschrift für Polymere 181, 139~144 (1962) (W.Wachs と共著)

◇助教授 山辺武郎, 助手 (特別研究員) 妹尾学「イオン交換膜による脱塩および抽出」有機合成化学 20, 6. 521~538 (1962.6)

◇教授 菊池真一, 原 浩 (都立アイトープ研究所) 「ハイドロキノンと亜酸ナトリウム共存系における銀イオンの還元」日本写真学会誌 25, 1. 11~20 (1962.3)

## ☆海外渡航状況☆

◇第5部 池辺 陽助教授はパリで開催される国際モデルグループ委員会に出席ならびに建築工学研究のため5月2日出発し, イギリス・オーストラリア・スウェーデンをまわり5月23日帰国した。

◇所長 藤高周平教授はフォークストーン (イギリス) およびパリにおいて開催される第19回 C.I.G.R.E (大電力系統に関する国際会議) 国際会議に出席し, また高電圧研究に関する連絡協議のため5月8日出発し, スウェーデン・ベルギー・スイス・ドイツ・ギリシャ・タイをまわり6月14日帰国した。

◇第4部 今岡 稔助教授はコペンハーゲン (デンマーク) で開催される第8回国際窯業会議およびワシントンで開催の第6回国際ガラス会議に出席し, また欧米各国において, 応用化学研究上の諸問題について連絡協議のため5月19日出発し, デンマーク・ドイツ・スイス・イタリア・フランス・イギリス・アメリカをまわり7月17日帰国の予定。

◇第2部 安藤良夫助教授はオスロ市 (ノルウェー) において開催される1962年度国際溶接学会年次大会に日本代表として出席し, のちイギリス・ベルギー・デンマーク・フランス・オーストリア・ドイツ・オランダ・イタリア・スウェーデンなど各国について溶接学研究のための諸問題について連絡協議のため6月10日出発し, 8月11日帰国の予定。

◇第5部 坪井善勝教授はパリにおいて, 曲面構造国際協会の開く, 吊屋根金属骨組屋根などの研究会に出席ならびにフランス・西ドイツ・スイス・イタリア各国における大スパン構造 (大型ドーム) に関する実情研究のため7月6日出発し, 8月7日帰国の予定。

## ☆人事異動☆

◇第2部 安藤良夫助教授は, 東京大学工学部原子力工学科教授に昇任し, 本所併任教授になった (1962.7.1)

# IIS NEWS

## 筆 者 紹 介

◇斎藤 成文 教授 工博 専攻 応用電子工学  
 ◇藤井 陽一 大学院学生 専攻 同上  
 ◇沢井善三郎 教授 工博 専攻 電力機器学  
 ◇宮本 明雄 株式会社日立製作所  
 ◇横田 和丸 技官 専攻 電力機器学  
 ◇山本 啓太 助手 計測工学・無機工業化学

◇中村 亦夫 助教授 専攻 糖化学・発酵化学  
 ◇高木 昇 教授 工博 専攻 通信機器学  
 ◇西川 精一 助教授 工博 専攻 金属材料学  
 ◇長田 和雄 助手 専攻 同上  
 ◇小林 繁美 技術員 専攻 同上

出版委員	委員	平尾 収	委員	後藤 信行	専門委員	星野 昌一
出版委員長 永井 芳男		亘理 厚		*早野 茂夫		黒川 兼行
委員 富永 五郎		沢井善三郎		石井 聖光		森 大吉郎
秋葉鏝二郎		*河村 達雄		小林 一輔	編集室	下村潤二郎
小川 正義		加藤 正夫				水野 晴明
						* 印 当番委員

第14巻 第7号

生産研究

(本誌は生産技術研究所の研究紹介誌として, 毎月1回発行する)

1962年7月1日発行

印刷所 三美印刷株式会社  
 東京都千代田区神田多町2の7

発行所 東京大学生産技術研究所

東京都港区麻布新電土町10

電話 (408) 4291 (代表)

千葉実験場 千葉市弥生町1

電話 千葉(2)0261 (代表)

頭価 60 円

編集者 永井 芳 男  
 発行者 藤 高 周 平